



PEGASUS

入試対策

「入試ってなに？」

「サッカーできる学校あるの？」

「どんな学校があるのかな～」

「どんな準備が必要なの？」

「今、部活が忙しいから受験なんてまだまだ先の話だよ！」

みなさんからいろんな疑問や話をよく聞きますが、入試が迫ってきてはじめて疑問が生まれてくるのかもしれませんがね。初めてのことなので、急に不安を感じてしまうことも多いかもしれません。

ペガサスが目指していることは「自分の行きたい学校へ進む」です。なので、みなさんの第1歩は、自分が行きたくなるような学校を探し出すことです。教室の豊富に揃っている学校パンフレットを手にとってみたり、塾パソコンでその学校HPを見てみたりして、自由に学校の雰囲気を感じてみましょう。片手間でもいいです。まずは学校のことを知ってみましょう。

いくつか候補が見つかったら、その学校の文化祭や説明会へ早めに行ってみましょう。中学生は部活でその高校へ行くこともありますが、異な

る面の学校の様子を知ることとはとっても楽しいです。そんな時に自分の行きたい学校に早く巡り合えるといいですね。

◆ 中学受験

小学4年生ころから学習を始めます。まずは、目標とする中学校が求める「生徒像」や「学力」を考慮してカリキュラムを立てましょう。小学校での学び残しがないかを細かく確認しながら、段階的に中学受験特有の出題傾向に沿った問題に取り組みます。小学校ではあまり目にしない分野もありますので、ここは確り取り組みます。

学習が進んでくると、学習進度が気になるところです。ペガサスでは志望校判定が可能な「全国ペガサス模試」を定期的に受験していただきます。そこで自分の得意分野をまず認識します。次いで、学び残しや理解不足のある分野を知ることができたら、そこは学習システム「ピーネクスト」で細かく反復学習しましょう。

8月頃からは受験中学校の過去問題に前進します。なかなかの量をこなしますが、涼しい教室で講師や友達と一緒にがんばりましょう。

中学受験の場合、保護者さまとの「協働」が大切なポイントになります。学習カリキュラムをスムーズにこなすためにはご家庭のサポートも必要で、塾での学習だけでなく自宅での学習の進度チェックをお願いしております。

◆高校受験

☆早めに高校を探す

いろいろなタイプの高校があります。まずは自分の行きたい高校を早めに見つけ出すことです。見つければ勉強に力が入りやすくなります。

でも、部活が夏まで続きますので高校を見学しに行くことは結構大変です。なので、ペガサスにある豊富な学校パンフレットや塾パソコンを自由に使い、いろいろな高校を比較してみてください。気になる高校が早めに見つかったら、家族と話してみましよう。

☆実力テスト

中学2年生の夏から志望校判定が始まります。ポイントは、1段でも2段でも上の高校を目指す意識が高まった時には、こまめな受験です。まずは自分の立ち位置、得意分野、学び残しを正しく理解しましょう。

しかし、ただ回数を多く受験しても意味がありません。目的意識をしっかり持つことがとても大切なのです。「次はどういう風にテストに臨むか」、「どうやってテストを解いていくか」などのテクニックをペガサスで詳しくレッスンしますので、自分の実力を「磨いて」ください。いずれ輝く日が来ますよ。

☆過去問

学習進度によって異なります。「先取り学習」などで中学校単元を早めに収めた生徒さんたちは、夏休みから学習システム「ピーネクスト」の一问一答機能および小テストで、学び残し確認、ケアレスミス対策を行います。また、テキスト教材では読解力（特に国語と英語）の強化、

小論文対策などに取り組みます。そして、10月から私立・公立高校の過去問対策に突入します。

部活・クラブ活動などの都合で、学習進度が中学校に沿った生徒さんたちは、夏休みの「学び残り徹底チェック」がとても重要です。個人差もありますが、その後「いつから一問一答機能に取り組めるか」がキーポイントです。

ペガサスの入試対策は、中高一貫校受験、高校受験の生徒さんに合わせて柔軟に対応します！是非、ご活用ください。